

宿泊施設等の 火災・防災対策について



さいたま消防局 予防部 予防課
消防司令 松井康祐

本日の説明内容

- ▶ 宿泊施設の火災事例
- ▶ 防火管理者がやるべきこと
- ▶ よくある消防法令違反例
- ▶ 消火器の使い方

▶ 宿泊施設の火災事例

- ・火災原因として多いのは

「電気機器」

による火災です
例えば、
モバイルバッテリー



モバイルバッテリーのリチウムイオン電池から出火し、消火後の状況

▶ 宿泊施設の火災事例

- ・モバイルバッテリーが燃えた場合は、大量の水で消火し、その後、消防に通報をしてください。



▶ 防火管理者がやるべきこと(1)

防火管理者

- ▶ 防火管理に係る消防計画の作成、届出
- ▶ 消防計画に基づき、次の業務を行わなければならない
 - ・ 消火、通報、避難訓練の実施
 - ・ 消防用設備等の点検、整備
 - ・ **火気の使用または取扱いの監督**
 - ・ **避難または防火上必要な設備等の維持管理**
 - ・ 収容人員の管理
 - ・ その他防火管理上必要な業務

▶ よくある消防法令違反(1) 悪い例



【違反状況】

避難通路を物品でふさいでいる

【発生しやすい場所】

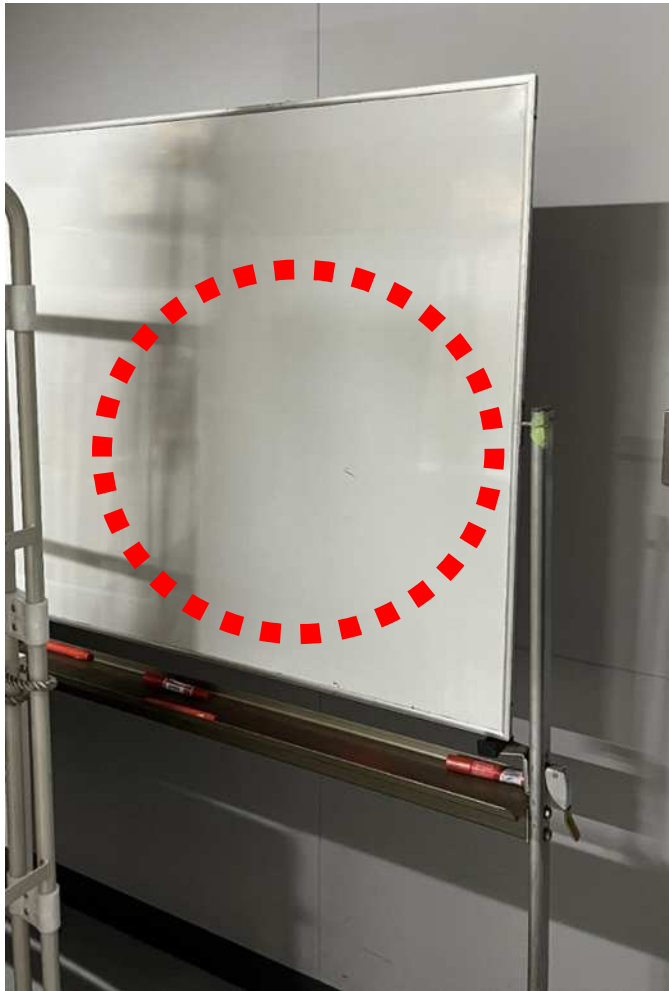
通常、施設利用者が立ち入らない
バックヤードの避難通路や階段（荷
物置場としての使用など）

▶ よくある消防法令違反(1) 良い例



【状況】
避難通路には、避難に際し支障となる物品等を置かないこと

▶ よくある消防法令違反(2) 悪い例



【違反状況】

**自動火災報知設備の発信機の視認、
操作障害**となっている

【発生しやすい場所】

**バックヤードの荷物置場テナント内
(垂れ幕やポスターで隠れてしまう)**

▶ よくある消防法令違反(2) 良い例



【状況】
**整理整頓を行い、視認、操作障害と
ならないようにする**

▶ よくある消防法令違反(3)事業所の良い例



ポイント①
物品を置かないように
床面に明示



ポイント②
本来あるべき姿を
画像で掲示

▶ 消火器の使い方(1)

それでは考えてみましょう



あなたの働く事業所で**消火器**
はどこに設置されていますか
考えてみましょう（15秒間）

事業所内の消火器の設置場所の確認をお願いします

▶ 消火器の使い方(2)

それでは考えてみましょう



**消火器の使用方法を
説明できますか
考えてみましょう (15秒間)**

消火器の使用方法は事業所全員が把握しておきましょう

▶ 消火器の使い方(3)

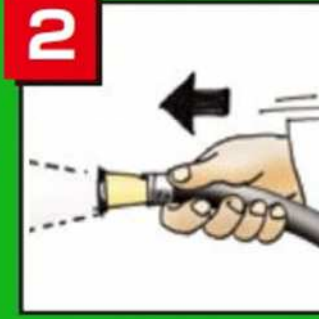
消火器の使用方法

●いざという時のために、消火器の操作手順を確認しましょう。

消火器の 操作手順



黄色いピンを上引き抜く
※運搬中にピンを引き抜く
ことは避けましょう。



ノズルを火元に向ける。



レバーをにぎるとノズルから
消火剤が放出されます。



注意

火災発生時、すぐに初期消火できるよう、消火器の使用方法を確認しましょう。炎が天井に達している場合は、初期消火をあきらめて、直ちに避難してください。



【消火器の取扱い説明動画】